

德積永機

徳積

俳人。

文政六年十月十一日江戸生れ、明治二十七年一

月十日歿（一八三二—一九〇四）。

本名美之。

別號ニテ、其翁堂（七世）、其

翁堂主人、善哉庵、

寶管齋、

管永機、

楓山の隱者

俳古佛永機、

無淨、

老鼠堂、

老鼠肝（七世）、

阿心庵、

露人道、

其翁老鼠堂等。

其翁堂ハ

世鼠肝の長男。

七世を繼承。

明治二十年門人田邊機（ハ其翁堂を讓）、

爾後老鼠堂と號した。舊派の大御所の存在に、門人輩代最多と曰ふ。

編著書「熊野神社水代奉額句合」

（其翁堂永機名、

小築庵春湖共撰、

明治十五年五月、

武石村、

熊野連）

「苦蕉全集」

（老鼠堂永機名、

阿

心庵主人共校訂、

明治二十年九月十五日、

博文館「俳諧文庫」）

「當

家著書目録」

（同、

合著・關如來編、

明治三十三年十月七日、

文祿堂）等。

編著書「熊野神社水代奉額句合」

（其翁堂永機名、

小築庵春湖共撰、

明治十五年五月、

武石村、

熊野連）

「苦蕉全集」

（老鼠堂永機名、

阿

心庵主人共校訂、

明治二十年九月十五日、

博文館「俳諧文庫」）

「當

家著書目録」

（同、

合著・關如來編、

明治三十三年十月七日、

文祿堂）等。

編著書「熊野神社水代奉額句合」

（其翁堂永機名、

小築庵春湖共撰、

明治十五年五月、

武石村、

熊野連）

「苦蕉全集」

（老鼠堂永機名、

阿

心庵主人共校訂、

明治二十年九月十五日、

博文館「俳諧文庫」）

「當

家著書目録」

（同、

合著・關如來編、

明治三十三年十月七日、

文祿堂）等。